

「ガスパビリオン おばけワンダーランド」の建物が完成しました

2024 年 11 月 5 日

一般社団法人日本ガス協会（以下、日本ガス協会）が 2025 年日本国際博覧会（以下、万博）に出展する「ガスパビリオン おばけワンダーランド」（以下、ガスパビリオン）の建物が完成したことをお知らせします。

引き続き、年内の内装・展示の完成を目指して、工事を進めてまいります。

【ガスパビリオンの特徴】

- ・鏡面の膜材を活用した、最大高さ約 18m の三角形断面の特徴的な空間を持つ建物
- ・膜材には放射冷却素材の「SPACECOOL」を使用し、室内温度上昇の軽減や室内空調の冷房負荷の低減により、省エネ・低炭素化に貢献
- ・建物の表情の変化や 3R を考慮した材料選定により、ガスパビリオンのコンセプト「化ける、未来！」を表現

※2023 年 9 月 22 日発表「2025 年日本国際博覧会 パビリオンの起工式を執り行いました～「ガスパビリオン おばけワンダーランド」の建設～」ご参照

<https://www.gas.or.jp/newsrelease/e05299e09b82f15d893b7021f6723cb4.pdf>

【建築概要】

設計	基本設計：株式会社日建設計 実施設計：日建設計・奥村組設計共同企業体
工事監理・施工	株式会社奥村組
構造・面積	構造：S 造 面積：敷地 2,126.26 m ² 、建築 1,231.43 m ² 、 延床 1,557.79 m ²
着工	2023 年 11 月 15 日
建物完成	2024 年 10 月 31 日

【建物外観】



外膜に風景が映り、時間帯によって表情が変化



ライトアップで「カーボンニュートラルな炎」を表現

以上